

101 「荷電粒子の加速度運動による電磁波の放出」の説明

(寺井貞次)

ゴム管の一端Aを教室後方の生徒に持たせ、他端Bを教壇側で持ち、ほぼ直線になるように引き伸ばす。B端に電荷があり、ゴム管が電気力線の一つであると説明する。

B端を加速度をつけて動かすとゴム管上を電磁波に対応する波動が伝わるのが観察できる。等速で動かしても波動は生じない。